

令和 6 年度使用

小学校用教科用図書研究資料

地 図

教科用図書南那珂採択地区協議会

Ⅰ 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

〔観点Ⅰ〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 社会科の目標を達成するために、「地図学習」のページを特設し、親しみやすいキャラクターがガイドしながら地図学習の基礎の定着を図ることができるような配列の工夫が見られる。 (2) 資料地図では、一つ一つのテーマに即した資料を多く配置することで、調べる視点を広げて、社会的な見方・考え方を働かせながら思考させるための構成の工夫が見られる。
46 帝国	(1) 社会科の目標を達成するために、「3年生の学習」のページを特設し、写真やイラストを多く活用しながら地図学習の基礎の定着を図ることができるような配列の工夫が見られる。 (2) 資料図では、細かな資料を厳選して見やすく配置することで、複数の資料を関連付けて、社会的な見方・考え方を働かせながら思考させるための構成の工夫が見られる。

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 「ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑」により、学習への手がかりを提示している。また、多様な資料及び学習に役立つサイトのリンク集や、タブレット端末をタップすることで白地図との切替えができる地図をまとめたQRコードを設置するなど、地図活用の意欲を喚起したり、児童の思考を促したりして、主体的・対話的で深い学びを展開できるような工夫が見られる。 (2) 他教科等でも活用できるように、世界の動物や料理、人物などについて写真やイラストで紹介したり、様々な人物の記念館を地図上に示したりするなど、生きて働く知識・技能を習得できるような工夫が見られる。
46 帝国	(1) 「トライ！」や「地図マスターへの道」により、学習への手がかりを提示している。また、多様な資料及び学習に役立つサイトのリンク集や、タブレット端末をタップすることで調べたい視点での切替えができる地図をまとめたQRコードを設置するなど、地図活用の意欲を喚起したり、児童の思考を促したりして、主体的・対話的で深い学びを展開できるような工夫が見られる。 (2) 他教科等でも活用できるように、世界のあいさつを音声コンテンツと合わせて紹介したり、楽曲やお話の舞台、外来語を地図上に示したりするなど、生きて働く知識・技能を習得できるような工夫が見られる。

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 地図については、地形の陰影をなくすことで、複雑に見える部分をシンプルにしたり、目印となる記号の色だけでなく形も変えたりするなど、すべての児童にとって見やすく分かりやすい工夫が見られる。 (2) 資料掲載については、「日本の歴史」において、年表と世界地図を関連付け、見開き2ページにわたって掲載することで、児童が日本と世界とのかかわりに気付いたり、理解を深めたりできるような工夫が見られる。
46 帝国	(1) 地図については、児童の興味・関心を引きつけるようなイラストを配置したり、重要な地名を太く大きくし、文字のまわりに縁取りを付けたりするなど、すべての児童にとって見やすく分かりやすい工夫が見られる。 (2) 資料掲載については、「日本の産業」において、グラフや図を精選し、地図を大きく掲載することで、児童が生産量の変化や地域の特性に気付いたり、理解を深めたりできるような工夫が見られる。

4 家庭や地域と連携した学習の推進

〔観点4〕 家庭や地域と連携した学習の推進とともに、児童の確実な基礎・基本の定着という視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 家庭や地域との連携が図られるように、各地の観光地や特産物について、地図上に豊富な数のイラストで表示することによって、自分たちが住んでいる地域に様々なよさがあることについて、児童に気付かせる工夫が見られる。 (2) 見開きページごとに「マップでジャンプ」のコーナーが設置され、地図の見方について正しい技能が身に付いているかを確認するための問題が出題されており、児童の基礎・基本の確実な定着が図られるような工夫が見られる。
46 帝国	(1) 家庭や地域との連携が図られるように、各地域にどんな観光名所や特産物があるかを把握することに特化した「広く見わたす地図」のコーナーを特設することで、観光名所や特産物を視覚的にとらえやすくする工夫が見られる。 (2) 見開きページごとに「地図マスターへの道」が設置され、地図の見方について、正しい技能が身に付いているかを確認するための問題が出題されており、児童の基礎・基本の確実な定着が図られるような工夫が見られる。